



7月のほけんだより



わかば保育園
令和8年7月

日に日に日差しが強くなり、心弾む夏がやってきました。
天気がよければ、毎日プール！の子どもたち。
元気そうに見えても、体は意外と疲れています。おうちではゆったりと過ごせるよう
ご配慮ください。

気をつけよう！夏にはやる病気

夏に気をつけたい感染症。代表的な3つについて、主な症状を挙げてみました。気になる症状が見られたら、すぐに病院へ！

ヘルパンギーナ

高熱とのどの痛み。特にのどは、水ぼうやや潰瘍ができるため、かなり痛む（乳児はミルクが飲めないほど）。



フェール熱

(咽頭結膜熱)

高熱とのどの痛みのほか、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状がでる。



手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水ぼうやができ、熱が出ることも。



～お知らせ～

現在 福岡県では、手足口病が流行しているようです。手足口病は大人にも移る病気です。お子様の飛沫やタオルなどの共有など、又お子様の排便からもウイルスは排出されますので、オムツ交換の時は手洗いをされるようにして下さい。

熱中症にならないため



- 外に出るときは、必ず帽子をかぶりましょう。
- 外に出る時間帯、長さを考慮します。
- 高温の室内や車の中での熱中症が急増しています。

絶対に、子どもをひとりにしないでください！

●子どものけんしん

①受付時間

12時45分～13時15分

②持ってくる物

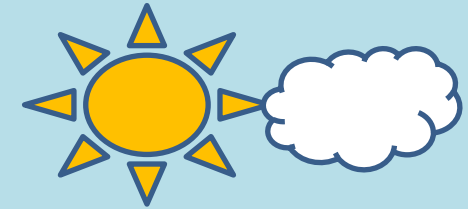
母子手帳・送付した問診票
(事前に記入をしてください)

③会場

川崎町保健センター

④電話番号

0947-72-7083



☆乳児けんしん

7月9日(木)

☆1歳6ヶ月けんしん

7月23日(木)

☆保健なんでもそうだん

7月3日(金)